一般貸切旅客自動車運送事業　法令試験問題

試験実施日　令和７年８月２０日

事業者名＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

受験者名＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

【注意事項】

１．試験時間は、４５分間です。

２．解答は**ボールペン**で記載して下さい。

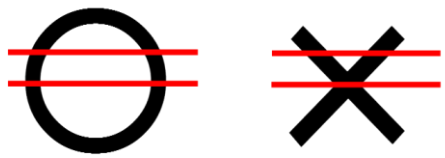
３．試験開始の合図があるまで、問題は開けないで下さい。

４．問題用紙は、表紙を含めて　６　枚です。

５．問題用紙は、持ち帰らないで下さい。

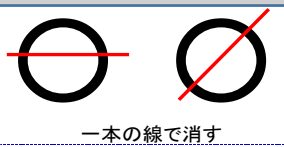
６．不正な行為をされた場合は、直ちに受験を停止し、退場いただきます。
なお、試験は不合格となります。

訂正する場合

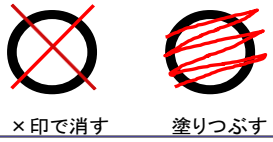


必ず二重線で消してください。

悪い例



一本の線で消す



×印で消す　　塗りつぶす

事務処理欄		
		／30

中部運輸局

問１　次の文章のうち正しいものには〇印を、誤っているものには×印を（　　）内に記入して下さい。

１　一般貸切旅客自動車運送事業とは、一個の契約により乗車定員１１人以上の自動車を貸し切って旅客を運送する事業である。

（　　）

２　一般貸切旅客自動車運送事業者は、運賃又は料金を収受したときは、運賃又は料金の計算基礎を記載した領収証を発行しなければならない。ただし、運賃及び料金の額を記載した運送引受書を交付した場合は、この限りでない。

（　　）

３　一般旅客自動車運送事業者は、運賃及び料金並びに運送約款を公示した後でなければ、これを実施してはならない。

（　　）

４　１年以上の懲役又は禁錮の刑に処せられ、その執行を終わり、又は執行を受けることがなくなった日から３年を経過していれば、一般貸切旅客自動車運送事業の許可を受けることができる。

（　　）

５　一般貸切旅客自動車運送事業の事業計画は、営業区域、営業所の名称及び位置、営業所ごとに配置する事業用自動車の数のみである。

（　　）

６　旅客自動車運送事業者は、乗務員等の健康状態の把握に努め、疾病、疲労、睡眠不足その他の理由により安全に運行の業務を遂行し、又はその補助をすることができないおそれがある乗務員等を事業用自動車の運行の業務に従事させてはならない。

（　　）

７　一般旅客自動車運送事業者は、国土交通省令で定めるところにより、輸送の安全を確保するために講じた措置及び講じようとする措置その他の国土交通省令で定める輸送の安全にかかわる情報を公表しなければならない。

（　　）

８　一般旅客自動車運送事業者は、運行管理者がその業務として行う助言を尊重しなければならない。

（　　）

9　一般旅客自動車運送事業者は、事業用自動車の到着が著しく遅延した場合は、速やかに原因を調査し、必要と認めるときは、その概要を公示しなければならない。

（　　）

１０　一般旅客自動車運送事業者は、その事業用自動車が火災を起こした場合、旅客に被害がなければ国土交通大臣への事故の報告は不要である。

（　　）

１１　旅客自動車運送事業者は、日日雇い入れられる者を事業用自動車の運転者等として選任してはならない。

（　　）

１２　旅客自動車運送事業者は、６０才以上の運転者に対して、事業用自動車の運行の安全を確保するために遵守すべき事項について特別な指導を行い、かつ、国土交通大臣の認定を受けた適齢診断を受けさせなければならない。

（　　）

１３　旅客自動車運送事業者は、運転者の酒気帯びの有無の確認のためにアルコール検知器を用いる必要があるが、アルコール検知器が故障している場合はこの限りではない。

（　　）

１４　一般旅客自動車運送事業者（路線定期運行を行う一般乗合旅客自動車運送事業者を除く。）は、その事業を休止し、又は廃止しようとするときは、その３０日前までに、その旨を国土交通大臣に届け出なければならない。

（　　）

１５　旅客自動車運送事業者は、事業用自動車に応急修理のために必要な器具及び部品を備えなければ、当該自動車を旅客の運送の用に供してはならない。ただし、運送の途中において当該自動車に故障が発生した場合に、これらの器具及び部品を容易に供給することができるとき、又は旅客の運送を容易に継続することができるときは、この限りでない。

（　　）

問２　次の設問に、法及び規則並びに告示等の文のとおり正しい語句を（　　）に記載して下さい。

１６　一般貸切旅客自動車運送事業用自動車にあっては、その自動車の外側に（　　）と表示しなければならない。

１７　一般旅客自動車運送事業者が死亡した場合において、相続人が被相続人の経営していた一般旅客自動車運送事業を引き続き経営しようとするときは、被相続人の死亡後（　　）日以内に、国土交通大臣の認可を受けなければならない。

１８　一般旅客自動車運送事業者は、（　　）の確保が最も重要であることを自覚し、絶えず（　　）性の向上に努めなければならない。
（※カッコ内は、同じ語句が入ります。）

１９　自動車運送事業の用に供する自動車は、（　　）ヶ月ごとに定期点検整備をしなければならない。

２０　旅客自動車運送事業に従事する自動車運転者の一日の拘束時間は十三時間を超えないものとし、当該拘束時間を延長する場合であっても、最大拘束時間は（　　）時間とする。

問３　以下の各設問の（　　）内に、正しい語句を［　　］枠内から選択し、記号を記入して下さい。

２１　旅客自動車運送事業者は、事業用自動車内に、当該事業者の氏名又は名称及び当該自動車の（　　）を旅客に見やすいように表示しなければならない。

［Ａ：自動車登録番号　Ｂ：運賃及び料金　Ｃ：運転者の氏名］

２２　旅客自動車運送事業者は、事業計画の遂行に十分な数の事業用自動車の運転者を常時（　　）しておかなければならない。

［Ａ．確保　Ｂ．選任　Ｃ．募集］

２３　旅客自動車運送事業者は、旅客又は公衆に対して、（　　）かつ懇切な取扱いをしなければならない。

［Ａ．公平　Ｂ．親切　Ｃ．丁寧］

２４　一般旅客自動車運送事業者は、安全統括管理者を選任し、又は解任したときは、国土交通省令で定めるところにより、(　　)、その旨を国土交通大臣に届け出なければならない。

［A：遅滞なく　B：あらかじめ　C：事業年度の終了時に］

２５　輸送の安全を確保するための貸切バス選定・利用ガイドラインは、旅行業者、地方自治体、学校関係者等の利用者に貸切バス事業者の選定に際して、運行の安全面のポイントを分かりやすく示すことにより、単純な(　　)比較のみで選ぶのみではなく、より安全にも留意した選定を促すことを目的としている。

［A．サービス　B．価格　C．車両］

２６　一般旅客自動車運送事業は、運送の申し込みを受けた順序により､旅客の運送をしなければならない｡ただし､(　　)を運送する場合その他正当な事由がある場合は、この限りでない。

［A：高齢者　B：障害者　C：急病人］

２７　「旅客自動車運送事業運輸規則第４７条の７第１項の規定に基づき旅客自動車運送事業者が公表すべき輸送の安全にかかわる事項等（国土交通省告示第１０８９号)」において、(　　)については、公表すべき事項として定められていない。

［A．輸送の安全に関する投資計画　B．輸送の安全に関する基本的な方針
C．輸送の安全に関する目標の有無及びその達成状況］

２８　旅客自動車運送事業者は、旅客に対する取扱いその他運輸に関して苦情を申し出た者に対して(　　)、弁明しなければならない。

［A．誠実に　B．時間を定めて　C．遅滞なく］

２９　旅客自動車運送事業者は、その事業用自動車が非常信号用具、非常口又は消火器を備えたものであるときは、当該自動車の(　　)に対し、これらの器具の取扱いについて適切な指導をしなければならない。

［A．整備管理者　B．乗務員等　C．旅客］

３０　一般旅客自動車運送事業者は、発地及び着地（　　）その営業区域外に存する旅客の運送（路線を定めて行うものを除く）をしてはならない。

［Ａ．のいずれもが　Ｂ．のどちらかが　Ｃ．に関係なく］

一般貸切旅客自動車運送事業 法令試験問題(回答)

試験実施日　令和７年８月２０日

問１　次の文章のうち正しいものには〇印を、誤っているものには×印を（　　）内に記入して下さい。

１　一般貸切旅客自動車運送事業とは、一個の契約により乗車定員１１人以上の自動車を貸し切って旅客を運送する事業である。

（〇）［道路運送法第３条、施行規則第３条の２］

２　一般貸切旅客自動車運送事業者は、運賃又は料金を収受したときは、運賃又は料金の計算基礎を記載した領収証を発行しなければならない。ただし、運賃及び料金の額を記載した運送引受書を交付した場合は、この限りでない。

（×）［運輸規則第１０条］

３　一般旅客自動車運送事業者は、運賃及び料金並びに運送約款を公示した後でなければ、これを実施してはならない。

（〇）［運輸規則第４条］

４　１年以上の懲役又は禁錮の刑に処せられ、その執行を終わり、又は執行を受けることがなくなった日から３年を経過していれば、一般貸切旅客自動車運送事業の許可を受けることができる。

（×）［道路運送法第７条］

５　一般貸切旅客自動車運送事業の事業計画は、営業区域、営業所の名称及び位置、営業所ごとに配置する事業用自動車の数のみである。

（×）［施行規則第４条］

６　旅客自動車運送事業者は、乗務員等の健康状態の把握に努め、疾病、疲労、睡眠不足その他の理由により安全に運行の業務を遂行し、又はその補助をすることができないおそれがある乗務員等を事業用自動車の運行の業務に従事させてはならない。

（〇）［運輸規則第２１条］

７　一般旅客自動車運送事業者は、国土交通省令で定めるところにより、輸送の安全を確保するために講じた措置及び講じようとする措置その他の国土交通省令で定める輸送の安全にかかわる情報を公表しなければならない。

（〇）［道路運送法第２９条の３］

８　一般旅客自動車運送事業者は、運行管理者がその業務として行う助言を尊重しなければならない。

（○）［道路運送法第２３条の５］

９　一般旅客自動車運送事業者は、事業用自動車の到着が著しく遅延した場合は、速やかに原因を調査し、必要と認めるときは、その概要を公示しなければならない。

（○）［運輸規則第１６条］

１０　一般旅客自動車運送事業者は、その事業用自動車が火災を起こした場合、旅客に被害がなければ国土交通大臣への事故の報告は不要である。

（×）［道路運送法第２９条、事故報告規則２条］

１１　旅客自動車運送事業者は、日日雇い入れられる者を事業用自動車の運転者等として選任してはならない。

（○）［運輸規則第３６条］

１２　旅客自動車運送事業者は、６０才以上の運転者に対して、事業用自動車の運行の安全を確保するために遵守すべき事項について特別な指導を行い、かつ、国土交通大臣の認定を受けた適齢診断を受けさせなければならない。

（×）［運輸規則第３８条］

１３　旅客自動車運送事業者は、運転者の酒気帯びの有無の確認のためにアルコール検知器を用いる必要があるが、アルコール検知器が故障している場合はこの限りではない。

（×）［運輸規則第２４条］

１４　一般旅客自動車運送事業者（路線定期運行を行う一般乗合旅客自動車運送事業者を除く。）は、その事業を休止し、又は廃止しようとするときは、その３０日前までに、その旨を国土交通大臣に届け出なければならない。

（○）［道路運送法第３８条］

１５　旅客自動車運送事業者は、事業用自動車に応急修理のために必要な器具及び部品を備えなければ、当該自動車を旅客の運送の用に供してはならない。ただし、運送の途中において当該自動車に故障が発生した場合に、これらの器具及び部品を容易に供給することができるとき、又は旅客の運送を容易に継続することができるときは、この限りでない。

（○）［運輸規則第４３条］

問２　次の設問に、法及び規則並びに告示等の文のとおり正しい語句を（　　）に記載して下さい。

１６　一般貸切旅客自動車運送事業用自動車にあっては、その自動車の外側に（　貸切　）と表示しなければならない。

［道路運送法第９５条、施行規則第６５条］

１７　一般旅客自動車運送事業者が死亡した場合において、相続人が被相続人の経営していた一般旅客自動車運送事業を引き続き経営しようとするときは、被相続人の死亡後（　６０　）日以内に、国土交通大臣の認可を受けなければならない。

［道路運送法第３７条］

１８　　一般旅客自動車運送事業者は、（　輸送の安全　）の確保が最も重要であることを自覚し、絶えず（　輸送の安全　）性の向上に努めなければならない。
（※カッコ内は、同じ語句が入ります。）

［道路運送法第２２条］

１９　自動車運送事業の用に供する自動車は、（　３　）ヶ月ごとに定期点検整備をしなければならない。

［車両法第４８条］

２０　旅客自動車運送事業に従事する自動車運転者の一日の拘束時間は十三時間を超えないものとし、当該拘束時間を延長する場合であっても、最大拘束時間は（　１５　）時間とする。

［改善基準告示第５条第１項３号］

問３　以下の各設問の（　　）内に、正しい語句を［　　］枠内から選択し、記号を記入して下さい。

２１　旅客自動車運送事業者は、事業用自動車内に、当該事業者の氏名又は名称及び当該自動車の（　Ａ　）を旅客に見やすいように表示しなければならない。

［Ａ：自動車登録番号　Ｂ：運賃及び料金　Ｃ：運行の経路］

［運輸規則第４２条］

２２　旅客自動車運送事業者は、事業計画の遂行に十分な数の事業用自動車の運転者を常時（　B　）しておかなければならない。

［A．確保　B．選任　C．募集］

［運輸規則第３５条］

２３　旅客自動車運送事業者は、旅客又は公衆に対して、（　A　）かつ懇切な取扱いをしなければならない。

［A．公平　B．親切　C．丁寧］

［運輸規則第２条］

２４　一般旅客自動車運送事業者は、安全統括管理者を選任し、又は解任したときは、国土交通省令で定めるところにより、（　A　）、その旨を国土交通大臣に届け出なければならない。

［A：遅滞なく　B：あらかじめ　C：事業年度の終了時に］

［道路運送法第２２条の２］

２５　輸送の安全を確保するための貸切バス選定・利用ガイドラインは、旅行業者、地方自治体、学校関係者等の利用者に貸切バス事業者の選定に際して、運行の安全面のポイントを分かりやすく示すことにより、単純な（　B　）比較のみで選ぶのみではなく、より安全にも留意した選定を促すことを目的としている。

［A．サービス　B．価格　C．車両］

［貸切バス選定・利用ガイドライン］

２６　一般旅客自動車運送事業は、運送の申し込みを受けた順序により、旅客の運送をしなければならない。ただし、（　C　）を運送する場合その他正当な事由がある場合は、この限りでない。

［A：高齢者　B：障害者　C：急病人］

［道路運送法第１４条］

２７　「旅客自動車運送事業運輸規則第４７条の７第１項の規定に基づき旅客自動車運送事業者が公表すべき輸送の安全にかかわる事項等（国土交通省告示第１０８９号）」において、（　A　）については、公表すべき事項として定められていない。

［A．輸送の安全に関する投資計画　B．輸送の安全に関する基本的な方針
C．輸送の安全に関する目標の有無及びその達成状況］

［国土交通省告示第１０８９号］

２８　旅客自動車運送事業者は、旅客に対する取扱いその他運輸に関して苦情を申し出た者に対して（　C　）、弁明しなければならない。

［A．誠実に　B．時間を定めて　C．遅滞なく］

［運輸規則第３条］

２９　旅客自動車運送事業者は、その事業用自動車が非常信号用具、非常口又は消火器を備えたものであるときは、当該自動車の（　B　）に対し、これらの器具の取扱いについて適切な指導をしなければならない。

［A．整備管理者　B．乗務員等　C．旅客］

［運輸規則第３８条］

３０　一般旅客自動車運送事業者は、発地及び着地（　A　）その営業区域外に存する旅客の運送（路線を定めて行うものを除く）をしてはならない。

［A．のいずれもが　B．のどちらかが　C．に関係なく］

［道路運送法第２０条］